

# カプセル内視鏡

## － 小腸検査のお知らせ －

H30.4より、カプセル内視鏡  
検査を導入しました。

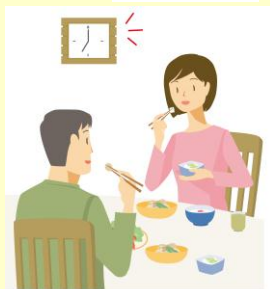
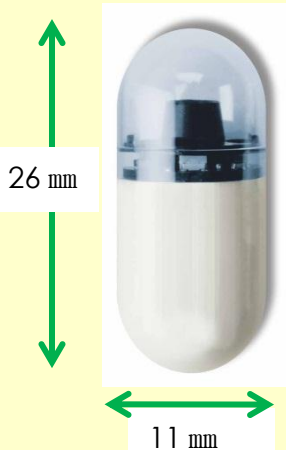


### カプセル内視鏡検査とは？

超小型カメラを内蔵した長さ 26mm×幅 11mmのカプセルを飲み込むことで、小腸の内部を撮影することが出来るという内視鏡検査法です。

カプセル内視鏡は、小腸専用の内視鏡検査装置として開発されました。小腸は、全長が約 6～7mと長く、全消化器官の約 3/4 を占める体内で最も長い臓器であり、従来の内視鏡や透視など他の方法での観察は困難とされていました。

しかし、このカプセル内視鏡の登場により、従来の小腸検査では検出されなかった病変を観察できるようになりました。



### カプセル内視鏡検査の流れ

#### 《検査の前日》

消化の良い食事を午後7時までに摂り、その後は、飲食はお控えください。

喫煙はカプセルを飲む24時間前からおやめください。

#### 《検査のはじまり》

当院でアンテナを腹部に貼付し、記録装置をベルトで腰に付けます。

カプセル内視鏡を適量の水で飲みこみます。その後は、職場やご家庭にお戻りいただけます。

#### 《検査のおわり》

約8時間後、当院にお戻りいただき、アンテナと記録装置を返却頂きます。

カプセルは排便時に体外に排出されます。

### お問い合わせについて

内視鏡検査には事前の診察や検査予約が必要です。  
詳細につきましては、当院の内視鏡室までご連絡ください。

お問い合わせ先:0748-33-3151(代表)

